


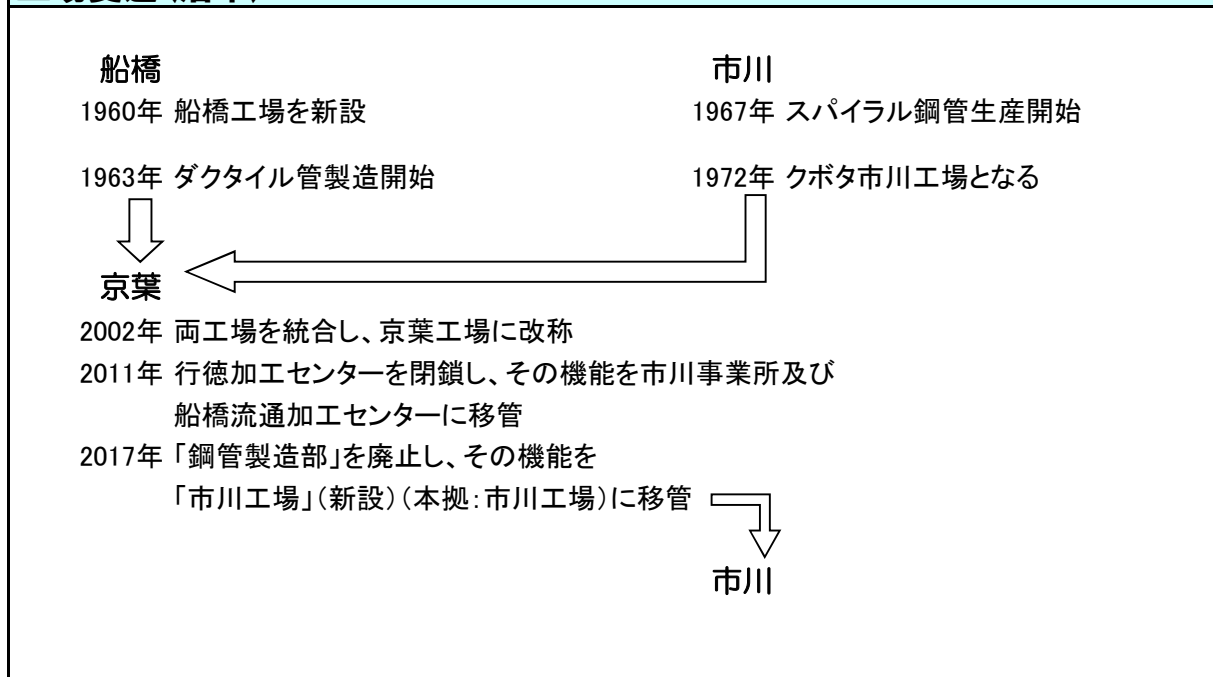
市川工場

1.事業概要

住所	〒272-0011 千葉県市川市高谷新町4番地	
従業員数 (協力会社)	165名(96名) (2018年12月現在)	
敷地面積	6.2万㎡	
事業内容	スパイラル鋼管の製造	
主要製品	 ガンテツパイル	



工場変遷(沿革)



市川工場

2.環境・労働安全衛生方針

京葉工場 環境・労働安全衛生方針

- 1) 環境マネジメントシステム (ISO 14001) 並びに労働安全衛生マネジメントシステム (OHSAS 18001) を確立・維持し、ダクタイル鋳鉄管・ダクタイル鋳鉄異形管及び付属品、スパイラル鋼管の製造において、環境の保全と労働安全衛生に配慮した企業活動を実施します。
- 2) 国、地方自治体等の規制及び工場が同意したその他の要求事項を遵守することに努めます。
- 3) 原材料の購入から製造、出荷に至る生産活動、製品及び付帯するサービスの各段階において汚染の予防に努めます。また、環境マネジメントシステムを継続的に改善することによって、生産方法の改善、使用原料の見直し等を図り、長期的で幅広い観点から環境負荷の継続的改善に努めます。
- 4) クボタには人命を犠牲にしてまで遂行しなければならない業務は存在しません。「安全最優先」の風土を醸成するために、障害及び疾病の予防を含む労働安全衛生マネジメントシステムを継続的に改善することによって、労働安全衛生パフォーマンスの向上と継続的改善に努めます。
- 5) 本方針を実践するための具体的な目標及び施策を策定し、その実施状況を定期的に評価し、見直しを行うことに努めます。
- 6) この方針を工場の全従業員及び来訪者・利害関係者に周知させると共に、環境保全と労働安全衛生に対する意識の高揚に努めます。
- 7) 地域での環境保全活動並びに労働安全衛生活動への参画、支援に積極的に取り組み、地域との共生に努めます。またこの方針は公表します。

2019年1月1日 京葉工場長

ISO認証取得状況

京葉工場はISO 14001の認証を1998年7月に取得しました。国内の鉄管メーカーとして、また、船橋市内の事業所として最初の認証取得です。クボタとしては、2001年3月末で国内全事業所での取得を完了しました。

さらに、京葉工場は、既にISO 9001(品質)の認証を1994年2月に取得しており、2002年12月には、OHSAS18001(安全衛生)の認証を取得しました。

2010年5月には、クボタグループの環境保全への取り組みについて、「エコ・ファースト企業」として認定されました。「エコ・ファースト制度」は、環境保全に関する業界トップランナー企業の行動を促進していくために、企業が環境大臣に対して自らの環境保全に関する取り組みを約束し、その目標や実現のための取り組みが、業界のトップランナーとしての先進性を有すると判断される場合、「エコ・ファースト企業」として認定する制度です

市川工場

3.サイトデータ(2018年1月～12月の実績)

INPUT

エネルギー使用量	原油換算 KL	1,468
水使用量	万m ³	1.2

OUTPUT

エネルギー起源CO ₂ 排出量	t-CO ₂	2,958
----------------------------	-------------------	-------

排出ガス	主要ばい煙発生施設		—		
	項目	単位	規制内容	規制値	測定値
	SO _x	—	ばい煙発生施設なし		
	NO _x	—			
ばいじん	—				

排水量	合計量	万m ³	1.2
汚濁負荷量	COD	kg/年	107
	窒素	kg/年	146
	りん	kg/年	13

排水	放流先	項目	単位	末端排水口	
				規制値	測定値
公共用水域		pH	最小値, 最大値	5.0~9.0	7.0,8.4
		BOD	mg/l	—	—
		COD	mg/l	60	17
		窒素	mg/l	70	43
		りん	mg/l	7	2
		六価クロム	mg/l	—	—
		鉛	mg/l	—	—
		COD総量規制値	kg/日	4	0.5
		窒素総量規制値	kg/日	2.865	0.970
		りん総量規制値	kg/日	0.391	0.068
		下水道		pH	最小値, 最大値
BOD	mg/l			—	—
COD	mg/l			—	—
SS	mg/l			—	—

廃棄物排出量	t	182
再資源化率	%	98.4

VOC排出量	t	—
--------	---	---

PRTR法対象物質集計結果

単位: kg/年

政令No.	物質名称	排出量				移動量	
		大気	公共用水域	土壌	自社埋立	下水道	場外移動
412	マンガン及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※ 拠点ごとの年間取扱量が1t(特定第1種は0.5t)以上の物質について集計

市川工場

4.環境トピックス

1. 工場照明灯LED化の推進
5棟天井照明、事務所棟蛍光灯、屋外荷役照明灯のLED化実施
2. 木製パレットの再利用化

5.環境コミュニケーション

[公道清掃活動]

日時：2018年4月5日、11月8日

活動内容：市川港開発協議会各社が参加し、市川工場周辺の公道清掃を実施しました。
これからも地域の美化活動に積極的に取り組んでいきます。